神戸咬合療法ベーシックコース　2019

顎口腔・力の診断とそのコントロール　講義カリキュラム

（各先生方の講義以外は筒井照子の講義です。）

1 日目　2 月 10 日（日）　総論

10:00～12:00　力の診断とそのコントロール
二つの咬合論（生理学的咬合・補綴学的咬合）
咬合基本治療

13:00～16:00　炎症と力
力を読む
力の影響・種類
目で見る力のサイン・力の 4 原則
力の見える化（ME 機器）

16:15～18:00　二つの下顎位
生理学的咬合の下顎位
補綴学的咬合の下顎位
バイトテイキング・デモ

（ソニックテクノ社・GC 社協力）

2 日目　2 月 11 日（月祝）　検査機器・咀嚼運動

9:00～10:30　力を読む
力の見える化（ME 機器）　バイトフォースアナライザー／バイトアイ

10:45～12:30　筒井武男講義　「ME 機器（CT・MRI）」
昼食
13:30～14:30　坂口雄一先生講義　「咬合療法におけるラーニングステージ」

14:45～17:00　咀嚼運動（ナソヘキサグラフ・ディグマ）
（ソニックテクノ社・GC 社・バイネキスト社協力）

3 日目　3 月 10 日（日）　咀嚼運動と補綴装置

10:00～12:00　増田長次郎先生講義　「咀嚼運動から捉えた咬合面形態」

昼食をはさんで

13:00～14:30　　レジン・プロビジョナルレストレーション

14:45～16:00　筒井武男講義　「機能運動分析～波形で読みとる咀嚼運動～」

16:15～18:00　筒井祐介講義　「咬合療法をベースにした全顎補綴治療」

（ソニックテクノ社協力）

4 日目　4 月 14 日（日）　診査・診断

10:00～12:00　個体差（個体差の中で力を読む）

ストロマジーの分類（SMC 分類）

13:00～14:00　藤田亨先生講義

「咬合療法実践のポイント～下顎位・歯列・咬合面形態～」

14:15～16:15　咬合面形態修正（リシエイピング）

16:30～18:00　診査・診断

Top down treatment⇆Bottom up treatment

発見的問題解決法⇆書面症例

主訴→4 診による仮診断→検査・手を出してみる→確定診断

（顧みの診断）

5 日目　5 月 12 日（日）　元に戻す

10:00～12:00　診査・診断

「顎口腔機能障害の診断と回復」

13:00～14:30　国賀就一郎先生講義　「個体差への対応と咬合再構成」

14:45～18:00　スプリント療法

修復的歯牙移動

補綴治療

質問

サティフィケイト